

第 25 回

日本歯科医学会

学術大会



2025. 9. 16

緊急案内です！

すでにご案内のように 9 月 26 日（金）～9 月 28 日（日） パシフィ
コ横浜において「第 25 回日本歯科医学会学術大会」が開催されま
す。

（公社）日本歯科医師会では、下記の内容で講演会およびシンポジウ
ムを特別企画しています。

（シンポジウム）

* 歯科医療における医療 DX の潮流

* 誤嚥性肺炎対策における口腔健康管理の意義と歯科のミッション

（講演）

* 地域支援型多機能歯科診療所の実現に向けて

* デジタルツールを活用した歯科医療の効率化

いずれも、最近のトピックスであり、明日の歯科診療に役立つ内容で
す。

E-System 生涯研修単位認定は別紙のとおりです。

また、ご自身の発表（講演・ポスター発表など）についても能動研修
としての単位がございます。

各都道府県歯科医師会会員におかれましては、事前登録され、ぜひともご来場賜り、ご拝聴をお願い申し上げます。

（公社）日本歯科医師会

学術担当常務理事 末瀬一彦

日時	演題	研修コード		単位数
9月26日	(講演1) ポストネオジム磁石の研究開発動向	31	3	2
9月26日	(講演2) 先天性無歯症患者の欠如歯を再生する新規抗体医薬品の開発	29	1	2
9月26日	(講演3) インプラント治療における顎骨・歯肉再生の現状と今後の展望	31	3	2
9月26日	(講演4) ISO規格と歯科医療	21	2	2
9月26日	(講演5) 歯科臨床に再生医療の息吹を！～細胞治療と細胞バンク～	31	3	2
9月26日	(シンポジウム1) 歯・口から子供の未来を考える	21	8	6
9月26日	(シンポジウム2) 歯科におけるAI活用の現在と今後	31	5	4
9月26日	(シンポジウム3) 見たことも聞いたこともない歯科の可能性	31	99	4
9月26日	(シンポジウム4) 地域医療と共に取り組む、口腔癌早期発見から口腔癌サバイバーの看取りまで	27	5	4
9月26日	(シンポジウム5) 歯科からの薬剤耐性 (AMR)対策 ～予防的抗菌薬の適用拡大～	23	8	4
9月26日	(シンポジウム6) Down症候群患者への歯科的対応と新たな医科歯科連携の創生	29	4	4
9月27日	(講演6) 長期症例を通して考える歯科界の展望 矯正・インプラント・デジタルは避けて通れない	23	3	2
9月27日	(講演7) 人生100年時代の歯内療法 -自分の歯を長持ちさせるための戦略-	25	3	2
9月27日	(講演8) 地域支援型多機能歯科診療所の実現に向けて	21	12	2
9月27日	(講演9) 大規模災害時における歯科保健医療と歯科衛生士の役割	21	14	2
9月27日	(講演10) 義肢開発から学ぶ義歯製作のヒント	26	6	2
9月27日	(シンポジウム7) 歯科イノベーション最前線	21	99	6
9月27日	(シンポジウム8) 【臨床ですぐに役立つ】オールセラミック補綴のすべて	26	3	4
9月27日	(シンポジウム9) 究極のMIを実践する 非切削でのう蝕マネジメントから歯髄保存療法まで	25	1	4
9月27日	(シンポジウム10) 骨粗鬆症化社会の脅威「薬剤関連顎骨壊死MRONJ」は克服できるのか？	23	8	4
9月27日	(シンポジウム11) 大規模災害時における身元確認の現状と今後の展望	21	14	4
9月27日	(シンポジウム12) 歯科金属アレルギーにおける医科歯科連携に向けて	34	2	4
9月27日	(LS1) Simple, Strong, Speedy ユニバーサル×フロアブルCRの学術・臨床的評価	26	3	2
9月27日	(LS2) 口腔内細菌叢に着目した、SPT期における新たなオーラルヘルスケアについて	25	4	2
9月27日	(LS3) 感染管理を踏まえた口腔インプラントのアシスタントワーク 歯科衛生士の視点から	26	9	2
9月27日	(LS4) マイクロサージェリーによる低侵襲 外科治療	25	4	2

9月27日	(LS5) 3DプリンターとChatGPTで始めるDIY歯科の新時代 明日から欲しいものは自分で作ろう	26	10	2
9月27日	(講演11) デジタルツールを活用した歯科医療の効率化	21	13	2
9月27日	(講演12) 要介護状態にしない低栄養・カヘキシア予防～オーラルフレイル・イートロス対策として～	34	5	2
9月27日	(講演13) 和漢薬を応用した歯科医療の新戦略 ～ミライのカタチ～	34	5	2
9月27日	(講演14) 百寿者、超高齢者の学際的研究による健康長寿へのアプローチ	34	2	2
9月27日	(講演15) 行政歯科衛生士の配置状況と地域歯科保健活動	21	7	2
9月27日	(講演16) デジタル・AI技術がもたらす歯科技工業界の未来	26	10	2
9月27日	(シンポジウム13) 歯科医療における医療DXの潮流	21	13	4
9月27日	(シンポジウム14) 健口長寿へのキーワード「オーラルフレイルと口腔機能低下症」	21	99	4
9月27日	(シンポジウム15) 新たなるペリオドンタルメディシンの創生と方略	34	2	4
9月27日	(シンポジウム16) ライフコースを通じた口腔健康管理の科学	34	2	4
9月27日	(シンポジウム17) 高齢期における低栄養・オーラルフレイル予防 ～歯科衛生士による効果的なアプローチ～	34	6	4
9月27日	(シンポジウム18) 歯科技工業務の新たな可能性について	21	12	4
9月27日	(臨床セミナー1) スカンジナビアンアプローチの実践 - 非外科処置の限界と可能性 -	25	4	2
9月27日	(臨床セミナー2) 訪問歯科診療における口腔衛生管理と機能管理 ～口腔のゲートキーパーとして～	34	7	2
9月27日	(臨床セミナー3) 人工知能で“手書き”にサヨナラを：自動歯式表出システム・ボイスデンタルチャート（VDC）	21	13	2
9月27日	(臨床セミナー4) DentalSCOPEを用いた歯槽骨のモニタリング	23	4	2
9月27日	(臨床セミナー5) 保存修復・補綴におけるIOSの有用性 精度・効率・再製削減への貢献	26	2	2
9月27日	(臨床セミナー5) 保存修復・補綴におけるIOSの有用性 精度・効率・再製削減への貢献	26	2	2
9月27日	(臨床セミナー6) 難症例の解決法：マイクロが実現するエンドスキルの強化戦略	25	3	2
9月27日	(臨床セミナー7) 継承後医院規模4倍へ！治療レベルを飛躍させる Er：YAG レーザーの活用術	27	2	2
9月28日	(講演17) 働く人々と企業を歯と口から支援する ～合点で動かす歯科予防プログラム～	21	10	2
9月28日	(講演18) パーシャルデンチャーの長期安定に必要な炎症と力のコントロール	26	6	2
9月28日	(講演19) ワイド&ショートインプラントの有効性	26	9	2
9月28日	(講演20) （一社）日本歯科専門医機構とは何か？～新たなる歯科専門医の制度設計に挑む～	21	12	2
9月28日	(講演21) データに基づく、日本の歯科医療ニーズの大きさとユニバーサルヘルスカバレッジとフッ化物応用	30	1	2
9月28日	(シンポジウム19) 誤嚥性肺炎対策における口腔健康管理の意義と歯科のミッション	34	5	6

9月28日	(シンポジウム20) 他業界から歯科業界はどう見えてるのか? ～外の目を知ろう!～	21	99	4
9月28日	(シンポジウム21) ここまでできる, 義歯のデジタル活用	26	10	4
9月28日	(シンポジウム22) 進化する直接法コンポジットレジン修復 ～間接法を凌ぐための症例選択と臨床操作～	26	3	4
9月28日	(シンポジウム23) 医療ICT時代の歯科医学教育 ～新時代に向けた歯学教育の現況～	21	99	4
9月28日	(シンポジウム24) ウェルビーイング時代の歯科医療とは? ～社会のさまざまな場での実践～	29	4	4
9月28日	(臨床セミナー8) コンポジットレジン修復の基礎的技術と臨床応用	26	3	2
9月28日	(臨床セミナー8) コンポジットレジン修復の基礎的技術と臨床応用	26	2	2
9月28日	(臨床セミナー9) S-PRGフィラーを含有したバイオマテリアル「Giomar」の活用	31	2	2
9月28日	(臨床セミナー10) 歯科用 PEEK の現状と今後の可能性	31	3	4
9月28日	(臨床セミナー11) セラミックオーバーレイで歯を守ろう! 明日から使える実践ガイド	26	1	2
9月28日	(臨床セミナー12) 歯周病治療に伴う根面う蝕の診断	25	1	2
9月28日	(臨床セミナー12) 歯周病治療に伴う根面う蝕の診断	25	99	2
9月28日	(特別講演1) 口腔健康管理は病院経営に貢献する	34	99	2
9月28日	(特別講演2) 超スマート社会の未来: 医歯理工連携がもたらす新しいヘルスケアの形	21	99	2
9月28日	(LS6) 口腔機能管理をどうする: ICT活用とともに患者管理の考察	34	1	2
9月28日	(LS7) 診療環境にクラウドを導入する必要性、優位性～2040 年スマートクリニック構想～	21	13	2
9月28日	(LS8) 高透光性ジルコニアを用いた審美修復の実際とマテリアル選択	31	2	2
9月28日	(LS9) 顎骨の脆弱化は全身骨の粗鬆化および口腔疾患の増悪の指標となりうる	34	2	2
9月28日	(LS10) 需要の高まる今だからこそ知りたい! オフィスホワイトニングのノウハウ	26	5	4
9月28日	(シンポジウム25) 「いつまでも美味しく」を支える在宅医療連携の構築	34	7	4
9月28日	(シンポジウム26) 保険治療でここまでできるメタルフリー修復	26	3	4
9月28日	(シンポジウム27) デジタル・イノベーション ～歯科医療の現場にも変革の時は来たのか～	26	10	4
9月28日	(シンポジウム28) 新たな歯科界創生への挑戦 ～無限に広がる歯科の未来～	21	12	4
9月28日	(シンポジウム29) エビデンスに基づく実践・政策および実践・政策に基づくエビデンス	30	1	4

第 25 回日本歯科医学会学術大会における 日歯生涯研修事業の研修単位登録について

◆日本歯科医師会会員が本大会に参加することにより取得できる研修単位は以下の通りです。

1. 特別研修による単位（1 大会につき 10 単位）※会場で必ず登録してください

▶登録方法：当日受付に設置されたカードリーダーに、日歯生涯研修事業 IC カード（以下「IC カード」という）をタッチすることにより単位登録できます。「特別研修」による 10 単位は「IC カード」によってのみ登録できる単位です。IC カードを忘れた場合は単位登録できませんので予めご了承ください。

2. 受講研修による単位（30 分 1 単位）

▶登録方法：主なプログラムでは、会場入口に設置されたカードリーダーに「IC カード」をタッチすることにより単位登録ができます。

3. 能動的研修による単位（1 題につき筆頭発表者 10 単位，共同発表者 5 単位）

▶登録方法：会員自身が講師や演者等としてプログラムに参画した場合は、「E システム」を利用して、能動的研修による単位を登録してください。

※「E システム」の利用方法詳細については、「E システム」ログインページ「ご利用方法ガイドやマニュアルはこちら」をご参照ください。

4. 受講研修（オンデマンド形式）による単位（1 プログラムにつき 1 単位）

▶登録方法：学術大会特設サイトにて各プログラムを視聴後に、単位登録のために E システムへリンクする URL や QR コードが表示されますので、ご自身で単位登録をお願いいたします。

※オンデマンド配信期間：2025 年 10 月 1 日（水）～ 10 月 31 日（金）

日歯生涯研修事業対象の研修一覧

プログラム名		登録方法	研修方式
SL	特別講演（2 題）	IC カードまたは QR コードで登録	受講形式 ※臨床セミナー，ランチョン セミナーのオンデマンド配 信はありません
L	講演（21 題）		
S	シンポジウム（29 題）		
CS	臨床セミナー（12 題）		
LS	ランチョンセミナー（10 題）		
IL	国際セッション（10 題） ※ 9/26 ～ HP にて配信	会員自身が URL または QR コードで登録	オンデマンド形式